

2021 年 9 月 14 日

日本環境設計グループのペトリファインテクノロジー株式会社は
グリーンファイナンス推進機構よりグリーンファンドによる資金調達を行いました

日本環境設計（以下、JEPLAN 代表取締役社長：高尾 正樹、所在地：神奈川県川崎市）の子会社であるペトリファインテクノロジー株式会社（以下、PRT 代表取締役社長：伊賀 大悟、所在地：神奈川県川崎市）は、一般社団法人グリーンファイナンス推進機構（以下、グリーンファイナンス 代表理事：末吉 竹二郎、所在地：東京都港区）より、グリーンファイナンスを引受人とした PRT の普通社債（劣後特約付）の発行により 4 億円の資金調達をしたことのお知らせいたします。

この資金調達は、グリーンファイナンスが進めるグリーンファンド（環境省 地域脱炭素投資促進事業）を活用したもので、PRT が進めるケミカルリサイクル技術 BRING Technology™を用いた「ボトル to ボトル」のリサイクル PET 樹脂の製造が、石油由来原料によるボトル用樹脂製造に比べて CO2 の排出削減に効果があること※1、また JEPLAN 及び PRT が本社を置く川崎市を中心に循環型社会づくりを地域企業・団体と協力しながら推進しているグループの取り組みに評価をいただき実現いたしました。

PRT は 2020 年、低炭素経済に向けた大規模投資を促進するイギリスの NPO である Climate Bonds Initiative より、ケミカルリサイクル技術及び Waste Management Criteria では世界初となる認証も取得※2をしており、ESG 投資による資金調達は今回で 2 回目となります。世界が抱える温暖化対策という共通の課題に対して、PRT は使用済み PET（ポリエチレンテレフタレート）の継続的な循環という唯一無二の事業を通して貢献を図りたいと考えております。今後も ESG 投資を中心に積極的な資金調達を行うことで、より安定的かつ低エネルギーでの再生樹脂製造を目指し、モノづくりにおける CO2 排出削減に寄与できるよう挑戦を続けて参ります。

※1：デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、「令和元年度 ケミカルリサイクルの二酸化炭素削減効果と脱炭素社会システムとしての評価検証委託業務 成果報告書」.令和元年度環境省委託業務

※2：詳細は日本環境設計株式会社 2020 年 9 月 11 日付リリースを参照ください

一般社団法人グリーンファイナンス推進機構

代表理事：末吉 竹二郎

事業内容：脱炭素社会の創出等のための金融に関する調査研究・情報の収集及び提供・事業支援等

住所：東京都港区虎ノ門 1-1-12 虎ノ門ビル 9F

URL：<http://greenfinance.jp/>

日本環境設計株式会社

代表取締役社長：高尾 正樹

事業内容：BRING 製品の製造・販売・服の回収・リサイクル、企業と連携したあらゆるものを循環させるプロジェクトの企画・運営、PET ケミカルリサイクル技術関連事業

住所：神奈川県川崎市川崎区扇町 12-2

URL：<https://www.jeplan.co.jp>

ペトリファインテクノロジー株式会社

代表取締役社長：伊賀 大悟

事業内容：独自のケミカルリサイクル技術「BRING Technology™」を用いた使用済みペットボトルのリサイクル及びリサイクル樹脂の製造

住所：神奈川県川崎市川崎区扇町 12-2

URL：<https://www.prt.jp/>

本件に関する取材のお問い合わせ先

日本環境設計株式会社 広報担当：沖田 愛子 E-mail：info@jeplan.co.jp